

家康、秀吉 最初で最後の直接対決

小牧・長久手の合戦

大河ドラマ「どうする家康」(NHK)で

まもなく描かれます

「家康」の
取材レポート
Vol.1

現在放送中の大河ドラマ「どうする家康」。

ドラマ中では8月に「小牧・長久手の合戦」が描かれる予定です。

今回は「小牧・長久手の合戦」の放送に先駆けて、ドラマをより一層楽しむことができるよう、制作統括の磯智明さんに見どころなどをお聞きしてきました。

問合先 シティプロモーション課 (☎76・1172)

→ドラマ制作にあたって、
どのような思いがあった
のでしょうか。

これまで、大河ドラマで
小牧・長久手の合戦が詳
細に描かれたことはあり
ませんでしたが、家康が秀
吉に檄文(げきぶん)を送って、秀吉が
怒って攻めてくるのは有名
ですが、そこに至る駆け
引きや、小牧山の戦いか

ら長久手の戦いへの流れ、
家康たちがどうやって勝っ
たのかを今回はいいねいに
おもしろく描こうと考え
ていました。

家康をテーマにしたド
ラマはたくさんありますが、
実は描かれていないこ
とも結構多いのです。

また、家康に関する研
究もかなり進んでいるの
で、その最新部分もぜひ

紹介したいと思っていまし
た。さらに、リアルな家
康像に触れるために、脚
本の古沢さんと家康ゆか
りの地は、ほぼすべて回り
ました。

→実際に小牧山を訪れて
みて、どのような印象
を持ちましたか？

三方ヶ原の戦いがあった

大河ドラマ

どうする家康

大河ドラマ「どうする家康」

【主演】松本 潤 (徳川 家康役) 【作】古沢 良太

【放送】毎週日曜日

〈総合〉20:00 ~ 〈BS4K、BS プレミアム〉18:00 ~
(BS4K では 12:15 ~ 先行放送)

◆NHK プラスで最新話を配信中！パソコン、スマートフォンからも視聴できます。

ストーリー

今川家の人質として生涯を終えると思っていた若き日の家康は、三河武士の熱意に押され、織田信長、武田信玄ら化け物が割拠する乱世に飛び込む。

待っていたのは死ぬか生きるかのピンチ！計算違いの連続！ガマンの限界！どうする家康！古沢 良太が描く波乱万丈のエンターテインメント。

ドラマ撮影現場に潜入！

6月某日、東京・渋谷のNHK放送センター106スタジオにて、ドラマの撮影現場を見学させていただきました。当日はプロデューサーの堀内裕介さんから、小道具やセットなどについて説明を受けました。



- ①最新技術のLEDウォール。数百枚のパネルに静止画や動画を映し出すことによって、奥行きのある背景を表現することができるそうです（写っているのが堀内プロデューサー）。
- ②③使われている小道具。当時使われていたものの質感や色など、時代考証の先生の指導を基に精巧に作られていました。
- ④⑤浜松城のセット。セットの転換作業は大道具のスタッフ総出で行うようで、大がかりなものは作業にかなりの時間を要することもあるとか。

長篠の戦いがあった伊賀越えがあって、小牧・長久手の合戦に繋がっているのですが、家康がスカッと勝った戦いは小牧・長久手と関ヶ原くらいしかありません。家康はずっと苦戦ばかりしていたんですよね。だから、小牧・長久手の合戦をおもしろく描けるといいなと考えていました。

そして、そんなことを期待しながら、おとし7月末に、古沢さんや他の制作スタッフとともに小牧山をじっくり歩きました。暑い中、「一周見て回らないと分かりません」なんて言われて（笑）。でも実際に自分の足で歩いて回りながら説明を聞いたことで、『今なら小牧・長久手の合戦をこんなふうに描けるかもしれない』と思えたんです。

やっぱり現地に行かないと分からないことがたくさんあって、まさに小牧山はその代表でした。手元

にある資料だけではなかなか分かりませんでした。が、実際に訪ねてみたことでヒントがもらえてとてもよかったです。小牧・長久手の合戦の場面をしっかり描きたいと思いましたね。

—小牧山城は、家康にとつてどのような場所だったと思いますか？—

小牧山城は、元々信長が居城として築いた城でした。それを家康がここまでやるか”というくらい守りの城に作り変えました。

小牧山城は周囲から全部丸見えだったので、どうして家康はここを陣地にしようとしたのかなと思議でした。向かいに犬山城があって楽田城もあって、秀吉から全部見えているので非常に守りにくいはずなのに。普通に考えたら敵の最前線から少し引込んだところに本陣を

制作統括 磯智明さん



けられました。小牧・長久手の合戦は、家康が自身の力で戦略的に臨んだ初めての大きな戦いで、家康が生涯をかけた大きなポイントだと考えています。家康は本当に秀吉に勝ちたかったんだらうなと感じました。

最後に、市民の皆さんにメッセージをお願いします。

小牧山城は単なる出城ではなくて、そこに家康も家臣団全員もそろっていました。つまり、小牧山城を落とされたら一巻の終わりなんです。秀吉の陣地の一番近くに自分たちの本陣を築くというところで、家康の決意みたいなものを感じました。

「まやか」[Miyaka]ポイントですね。

秀吉と家康、そして徳川四天王が全員そろって戦うのは、小牧・長久手の合戦だけと言っても過言

ではないと思います。まさに秀吉と家康の総力戦、オールスター戦ですね。秀吉は家康軍の何倍もの兵を率いて、数で言えば大きな戦力差がありました。また、家康軍には直前に加わった武田勢もいますので、家康が信頼できる兵は実質もつと少なかったでしょう。それでもこの戦力差を埋めて、どうしたら勝てるかを家康は死ぬほど考えただろうなと思います。三方ヶ原では完敗し、長篠では織田の力をこれでもかと言うほど見せつ

大河ドラマの役割の一つに「地元の人知らない話をドラマにして、多くの人に知ってもらおう」ということがあると思います。ドラマをきっかけにして地域の人たちにまちの魅力を再発見してもらおう、僕らはまさに小牧市がそれだと思っています。こんなに立派な史跡があるまちに住んでいるということとは、とても恵まれていることだと思います。市民の皆さんはもっと自慢していいと思いますよ。

歴史は多くの方が興味を持っていて分野だと思えますが、今から当時の歴史的な建造物を造ることなんてできません。そういうことで言うと、小牧山は本当に感動的な史跡だと僕は思っています。市民の皆さんにとっては、当たり前前すぎて風景に溶け

込んでしまっているかもしれないですが、信長と家康と秀吉が3人も居た場所は日本全国探してもそうそうありません。そういうところを知ってもらおうきっかけになれば嬉しいです。僕たちも皆さんと協力して、盛り上がり味わいたいと思います。

見学後記

今回見学させていただいた小道具やセットは、どれも細部までいねいに作り込まれていて、セットの中に立つとまるでタイムスリップしたかのような感覚になりました。

制作スタッフの皆さんのドラマに懸ける思いを感じ取ることができて、大変貴重な経験となりました。

磯さんは「家康にまつわる地を訪ねた中で、最も印象が変わった場所が小牧山だった」とおっしゃっています。小牧市のシンボル小牧山がドラマの中でどのように描かれるのか、とても楽しみです。



▲スタジオ見学の際には、NHK名古屋放送局からポロシャツをお借りして、私たちが「Team 家康」のメンバーになりました！

小牧・長久手の合戦は

この人物に注目!

織田信雄

信長の次男。

秀吉の勢力拡大に警戒心を抱き、家康と同盟を結び、秀吉に対抗した。

(演：浜野 謙太さん)

羽柴秀吉

本能寺の変の後、山崎の戦いや清須会議を経て、信長の実質的後継者としての地位をかためた。

(演：ムロツヨシさん)



岩崎山砦

岩崎山山頂に設けられた秀吉軍の砦で、稲葉一鉄・貞通親子が約 4,000 の兵とともに守ったとされる。

また、古くから石材の産地として知られ、岩崎山から切り出された石が、小牧山城や名古屋城の石垣に使われている。

所在地：岩崎 1337

アクセス：こまくる「岩崎郷戸西」

バス停から徒歩約 4 分



小牧神明社

小牧・長久手の合戦の際に、信雄・家康連合軍が必勝祈願をした神社。元は織田信長が小牧山城を築城した際に清須から分祀して建てたと伝えられている。

所在地：小牧5 - 153

アクセス：こまくる「メナード美術館前」

バス停から徒歩約 3 分

小牧・長久手の合戦 聖地巡礼



駒止庭園

昔からこの地にあった形が美しく趣のある老松に、小牧・長久手の合戦の際に、本多忠勝が馬をつないだといわれる。これを「馬繫ぎの松」と呼び、この地を「駒止」と呼ぶようになったと伝えられている。

所在地：中央1 - 218

アクセス：名鉄小牧駅から徒歩 4 分

市内には、小牧山以外にも小牧・長久手の合戦にゆかりのある場所があります。皆さんも足を運んで、当時に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



▲「聖地」は動画でも紹介しています。

大河ドラマ「どうする家康」パネル展

「番組紹介パネル」や「出演者全身パネル」を展示します。

日時 9月2日(土)～13日(水)午前9時～午後5時

場所 れきしるこまき(小牧山城史跡情報館)

レクチャールーム

料金 無料

